

12. 白岡久雄 (気象庁予報課) : プラグマチズムと現代科学教育, 現代教育の大きな欠陥は, それが職能教育に堕していることである。日本では今次大戦後この傾向が特に強く, 科学教育においても技術教育に終止するうらみがある。このような傾向に対してもっとも影響したものはアメリカに発祥したプラグマチズムであり, アメリカの教育心理学や, コア・カリキュラムの形成はすべてこの点に根ざしている。戦後日本の教育改革の基本精神もここからとられたものであるが, 教育原理としてのこの問題について歴史的に批判した。

13. 関口 武 (教育大) : 文部省指導要領にもられた気象教育体系についての批判, 大学の教養課程で気象を教えてこまることは, 学生の学力の unbalance であり, また適当な教課書がないことである。小, 中, 高の気象教育の内容を吟味してみると, たとえば気温の日変化のようなことは何回もくりかえし説明されており, 各学年における重点のおかれ方がきわめて不明瞭である。教科書は指導要領に書いてあることの記載がなければ, 教科書として落第になるので, できるだけこれを盛りこむように工夫してあるが, これを全部行えば教科書の内容がかなりむずかしくなり, 特に高校の場合はそうで, その教科書は大学で使ってもよいくらいである。さらに指導要領の内容についてしらべてみると, 利益代表としての発言も多いので, 一体気象を小, 中, 高と3回くりかえさねばならぬかどうかということも大へん疑問である。今の指導要領はあまりに専門的な部分が多く, 将来は気象だけをきりはなして考えるのではなく, 理科教育全体の中で考える必要がある。

以上で研究発表は終わったが, 次に日本地学教育研究会高等学校地学担当教官一同から提出された「高等学校理科における地学教育の振興についての意見書」についての討議にうつった。根本がその内容の概要について説明したのち, 今までのいきさつにつき説明した。すなわちこの意見書がまとめられる前に2回ほどその草案が学会に配布され, 意見が求められたのであるが, 学界としては一応, 気象教育の分科会が開かれたときこの問題を討議し, その結果をまとめて回答するむねを連絡しておいた。ところが最後にまとめられた意見書には日本気象学会の名がつけられており, これは学界としてもこまることなので関係者の意見をきくことになったのである。

意見書の内容についてはおおむね妥当とおもわれるが, 気象学界の会員の中には大学関係者も多いので, この意見書中にみられる「大学では入試にあたり希望課程または科目の表示を行わない」というようなことは簡単に賛同してしまうわけにはいかない, というような意見が出された。それでこの分科会だけで賛成の結論を出すことは困難なので, 一応気象学会としては態度保留としたらよいということになり, これは9月5日の理事会で承認された後, 発案者にはこの旨を連絡した。なおこれと同時に, 学会名を許可なくして使用したことにつき, 今後そのようなことがなきよう申し入れた。

最後に, この要約は紹介者のメモにもとづいてまとめられたものであるため, 講演や討議の要点を十分に把握していない点も少なくないと思われるので, 内容についての責任の一切は紹介者にあることを明記しておく。

(1959年10月8日)

気象の英語 (7)

9. Japanese, of Japan および Japan

「日本の」を英語に直すには, 普通3通りの書き方がある。Japanese という形容詞を使う方法, of を使つて of Japan とする仕方, および Japan という名詞を頭につけて形容詞的に使うやり方 (辞書によつては, この Japan を形容詞としてのせているものもある) である。Japanese という言葉は, Japan の形容詞には違いないが, 単に「日本の」と云うだけではなく, 「日本特有の」とか「日本的な」とかいう意味が付随する。したがって, そのような意味の場合には Japanese が使われる (逆は必ずしも成立しないらしいが)。たとえば, 日本語=the Japanese language (=Japanese), 日本服=a Japanese costume (dress), 日本風=Japanese style

有 住 直 介

など。また, 「日本産の」とか, 「日本製の」という時は Japan を使う。たとえば, 日本製陶器=Japan china など。単に「日本の」という時は, of Japan である。たとえば the climate of Japan など。固有名詞では of Japan か Japan が使われることが多いが, まれには Japanese も使われる。この場合, of Japan か Japan かは習慣, 規定, 約束などといったものできめられる。たとえば,

日本気象庁=Japan Meteorological Agency
 日本気象学会=the Meteorological Society of Japan
 日本政府=the Government of Japan または
 the Japanese Government
 日本海=the Japan Sea または the Sea of Japan